

津山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	先進科学フィールドスタディ
科目基礎情報					
科目番号	0140		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	実習		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	総合理工学科(機械システム系)		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	なし				
担当教員	角谷 英則				
到達目標					
学習目的: 先進科学的知識を、地域の現場で応用し推進する。 到達目標: 地域におけるフィールドスタディを実施することによって、地域社会の諸問題について多面的に理解しつつ、先進科学の有用性を検証する。					
ルーブリック					
	優	良	可	不可	
評価項目1	十分に授業に参加すること	2/3以上の授業に参加すること	2/3以上の授業に参加すること	10時間をこえて欠席すること	
評価項目2	指示に十分に合ったレポートを提出すること	指示にある程度合ったレポートを提出すること	指示に最低限したがったレポートを提出すること	指示に合ったレポートを提出しないこと	
評価項目3	なし	なし	なし	なし	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	一般・専門の別: 専門 基礎となる学問分野: 理工学全般 学習教育目標との関連: 本科目は学習教育目標「④分野横断的な融合力の育成」に相当する科目である。 授業の概要: この授業においては、地域社会の抱える具体的問題を個別具体的にとりあげ、その工学応用的解決をめざす。				
授業の進め方・方法	授業の方法: 基本的には演習形式によって進める。 成績評価方法: 原則として2回の試験または口頭報告で評価する (50%×2)				
注意点	履修上の注意: 本講義では、授業時間外における学生自身による準備が必要となることに留意されたい。本科目を選択した者は、学年の課程修了のために履修(欠課時間数が所定授業時間数の3分の1以下)が必須である。また、本科目は「授業時間外の学修を必要とする科目」である。当該授業時間と授業時間外の学修を合わせて、1単位あたり45時間の学修が必要である。授業時間外の学修については、担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス: カリキュラムにおいて設定されている時間数に比するなら、学習内容は膨大である。授業において、すべてを網羅することは不可能なので、図書館の利用などによる主体的学習が望まれる。 基礎科目: 理工学全般 関連科目: 地域イノベーション推進プログラムの諸科目 受講上のアドバイス: 遅刻に対するペナルティは特にもうけないが、受講者の良識を期待する。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
履修選択					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	・今年度は開講しません		
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			
	2ndQ	9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			
後期	3rdQ	1週	・今年度は開講しません		
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			

		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	100	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0